



SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
01	株式会社沖創生 代表取締役 那根 一暉	<p>当社は修繕工事を通して地域の方々が暮らし街づくりに協力しております。</p> <p>また、SDGs の取り組み方針としては当社で LED や女性活躍などに取り組む他、取引先様に対しても当社で取り組んでいる事例を基に環境時代に配慮した取り組みを地域として取り組めるよう横展開を行うこととしております。</p> <p>修繕工事において CO2 を削減する部品を活用し、施工したお客様の CO2 削減に努めております。</p> <p>男性を含めた育児休暇・介護休暇取得の促進、女性管理職の登用に取り組んでおります。また、外国人技能実習生の導入も検討しております。</p> <p>①環境に配慮した取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ LED 電球を導入し、環境に配慮した製品の活用に取り組んでおります。具体的には取引先企業様のご協力の基、当社の事務所の電球を蛍光灯から LED 電球に変更し、材料・製品を長期的に使用し、ゴミを減らすことにつながり環境に配慮した取り組みを行っております。 また、お客様の CO2 使用料削減のため住宅修繕(遮熱塗装を含む)を通して環境配慮に努めております。(ゴール：11・13) ・ 月 1 回地域の清掃活動に参加し、自然保護活動を行っております。具体的には地域清掃や波の上ビーチのビーチクリーンをお取引先企業様のご協力の基行い沖縄県の美しい海を守るために自然保護活動を行っております。(ゴール：11・14・15) <p>②働き方改革と人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 従業員の働き甲斐を重視した職場環境に取り組んでおります。具体的には有給消化率 100 パーセントを徹底すること・産休育休を積極的に取得する環境づくりを行っております。その結果として有給消化率 100 パーセント・育休は最低でも 2 週間以上企業として取ることが従業員の中で徹底されております。 また、学歴、バックグラウンドに左右されない、性別による偏見をなくす採用方針を掲げています。 女性の管理職登用を行い、会社として女性活躍推進を強化しております。具体的には今年度から女性管理職を設置し、建設業＝男性というイメージを変えるイメージ戦略を行っております。(ゴール：1・3・4・5・8・10・16) 	


SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
02	株式会社サーベイリサーチセンター 所長 中尾 洋一郎	<p>株式会社サーベイリサーチセンター沖縄事務所は、世論調査、市場調査、都市・交通計画などの事業活動を通じて、地域の課題を可視化し、エビデンスに基づくより良い社会づくりに寄与しています。</p> <p>私たちは持続可能な沖縄の未来を目指し、以下の取り組みを推進しております。</p> <p>【社会】</p> <p>＜SDGs ゴール 5：ジェンダー平等を実現しよう＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 女性活躍とワークライフバランスの推進： 「えるぼし認定」および「くるみん認定」取得企業として、性別を問わず全従業員が能力を最大限に発揮できる職場環境を整えています。 育児休業の取得促進や、ライフステージに合わせた柔軟な働き方の提供を通じて、ジェンダー平等の実現と持続可能な雇用を創出しています。 <p>＜SDGs ゴール 8：働きがいも経済成長も＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 専門スキルの向上とキャリア形成： 調査・分析技術の継承と向上を目的とした研修を定期的実施し、従業員一人ひとりの専門性を高めることで、質の高い労働力による経済成長に貢献しています。 <p>【経済・ビジネス】</p> <p>＜SDGs ゴール 11：住み続けられるまちづくりを＞</p> <ul style="list-style-type: none"> データに基づく地域課題の解決： 自治体や公共機関との連携を通じ、交通センサスや住民意向調査を実施。 客観的なデータを提供することで、高齢者や交通弱者に配慮した「住み続けられるまちづくり」の計画立案を支援しています。 <p>＜SDGs ゴール 17：パートナーシップで目標を達成しよう＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 防災・減災対策への貢献： 災害意識調査や防災計画の策定支援を通じて、地域の防災力向上に寄与し、安全・安心な地域社会の構築を支えています。 <p>【環境】</p>	

SDGs の達成に向けた取組

	<p><SDGs ゴール 12：つくる責任 つかう責任></p> <ul style="list-style-type: none">・ 調査業務の DX 推進によるペーパーレス化： 従来の紙媒体による調査から、タブレットやスマートフォンを活用した WEB 調査・オンライン回答への移行を積極的に推進しています。 これにより、大量の用紙使用を削減し、資源保護と廃棄物抑制に取り組んでいます。 <p><SDGs ゴール 13：気候変動に具体的な対策を></p> <ul style="list-style-type: none">・ 移動に伴う環境負荷の低減： 社内会議やクライアントとの打ち合わせにおいてオンライン会議システムを標準化し、車両移動による CO2 排出量の削減に努めています。 <p>【まとめ】</p> <p>私たちは、社会の「声」を届けるという社会的責任を果たしつつ、多様な人材が輝ける職場づくりと、環境に配慮した事業運営を通じて、沖縄県の持続可能な発展に寄与してまいります。</p>	
--	--	--

SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
03	一般社団法人 福祿寿 代表理事 久高 将吉	<p>弊社、一般社団法人福祿寿は令和 1 年 7 月 11 日設立。うるま市にて福祉タクシー事業を開始。新事業において、買い物代行サービス、飲食や生活用品の宅配サービスを行い、移動が困難な高齢者や障がい者、育児に追われ時間がいくらあっても足りない一人親世帯への支援をおこなっております。</p> <p>新型コロナ等で療養中の患者や濃厚接触者など外出のできない方に対し、日用品や飲食の宅配お買い物代行をおこない、感染拡大の防止にも繋がっています。</p> <p>SDGs で取り組む目標 3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 障がい者、高齢者、ひとり親世帯等に向けた買い物代行・宅配サービスなどの生活支援サービスに関して弊社のホームページにて告知し、またInstagramなどの SNS にも投稿しています。 ・ 利用者の皆様だけでなく、一人でも多くの方が福祉への関心を強めるように取り組むことで、ゴール 3「すべての人に健康と福祉を」を推進していきます。 <p>SDGs で取り組む目標 8</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 次世代の社会を担う若者たちにもボランティアとして参加してもらい、福祉というやりがいのある仕事を体験してもらうことによって、福祉のある地域の未来に繋げる活動をおこなっていきます。 ・ また地域の飲食店の食材等を使用することで、地域経済との繋がりをつくっていきます。 <p>SDGs で取り組む目標 10、11、17</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉タクシー事業から買い物代行・宅配サービスへ取り組みを広げ、さらには地域の居場所づくりまで支援を提供していくことで、高齢者、障がい者、子ども、一人親世帯など、最も脆弱な立場に置かれた人々が取り残されない福祉のある地域づくりに取り組みます。 ・ 地域の飲食店はじめ事業者とも連携し、うるま市地域のすべての人々が健康と福祉を確保できる住みやすいまちづくりを推進していきます。 	 <p>The image shows five SDG icons arranged in a grid. The top row contains icons for Goal 3 (Health and Well-being, green), Goal 8 (Economic Growth, red), and Goal 10 (Reduced Inequalities, pink). The bottom row contains icons for Goal 11 (Sustainable Cities and Communities, orange) and Goal 17 (Partnerships for the Goals, blue).</p>